

Was Deutschland und Japan verbindet

150 Jahre Freundschaft zwischen Deutschland und Japan

# ドイツと日本を結ぶもの

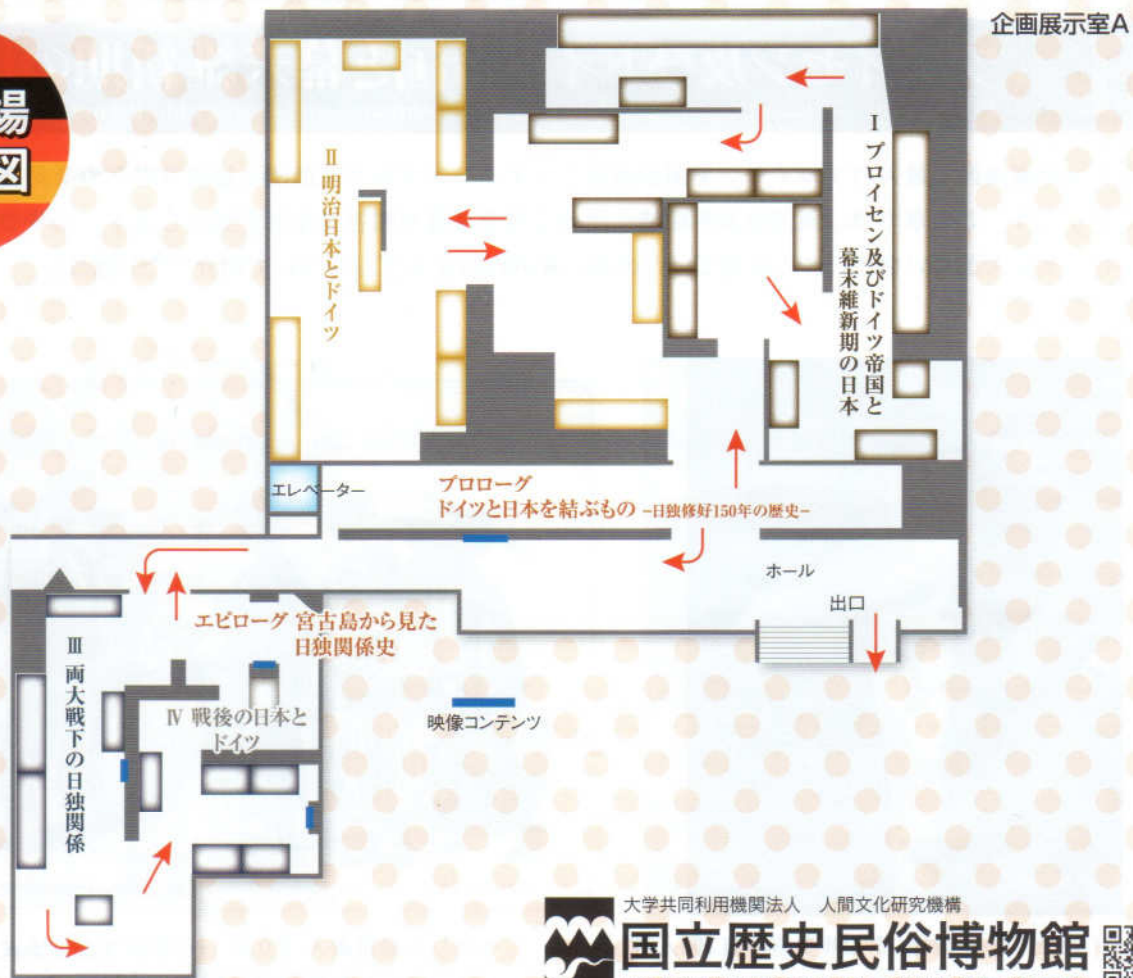
ビールやサッカーだけがドイツじゃない!

— 日独修好150年の歴史 —

国立歴史民俗博物館 企画展示室A・B

2015年7月7日[火]～9月6日[日]

ドイツというと多くの日本人は、ビールやサッカー、高級車、あるいはロマンチック街道などを思い浮かべることと思います。第二次世界大戦の後、ともに民主国家として再生し大きな復興をとげたということで、親しみを感じている人も少なくないでしょう。しかしながら、幕末の国交樹立以来、ドイツと日本がどのような交流の歴史を紡いできたかを詳しく知る人もまた多くはないのが事実です。この企画展示では、政治や外交面だけでなく、文化や学問の交流なども含め、幅広い観点からあなたの知らない日独関係をひもといてみたいと思います。



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国立歴史民俗博物館

NATIONAL MUSEUM OF JAPANESE HISTORY

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117番地 TEL:043-486-0123(代)





# プロローグ

# ドイツと日本を結ぶもの —日独修好150年の歴史—

日独両国の人びとが互いをどのように認識しているか、両国の人びとが撮った写真や教科書の記述などをおして垣間見てみましょう。



## I

## プロイセン及びドイツ帝国と幕末維新期の日本

Prussia, the German Empire, and Japan in the Bakumatsu and Restoration Period

ドイツ語圏諸国で最大のプロイセン王国が派遣したオイレンブルク使節団と徳川幕府との条約交渉が日独外交のはじまりです。この章では、両国の条約締結に関わる外交文書や贈答品などを展示します。当時の日本人、あるいはプロイセン人が互いをどのように見ていたのか、双方向のまなざしについて紹介いたします。



フリードリヒ・ツー・オイレンブルク伯爵像 個人蔵  
Portrait of Count Friedrich Albrecht zu Eulenburg



ベルリンの日本人 その2 (『クラダラダッチュ』所収)  
1862(文久2)年 当館蔵

Japanese in Berlin, No.2 in Kladderadatsch Jg15, August 3, 1862

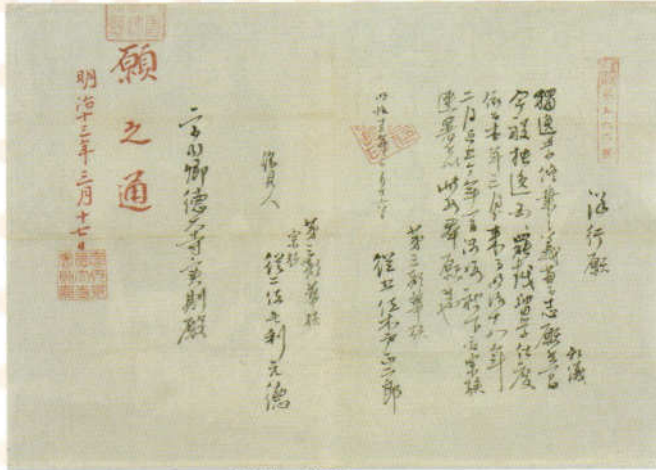


# II

## 明治日本とドイツ

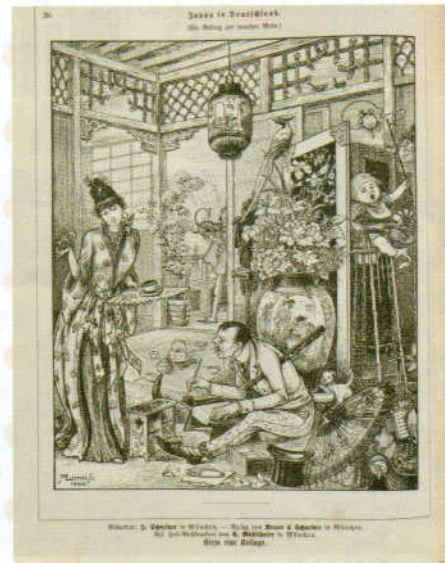
Germany and Japan in the Meiji Period

明治維新後の日本は、留学生の派遣やお雇いドイツ人教師などを通じて、医学や技術、政治制度、軍事制度などを取り入れてゆき、近代化をすすめてゆきました。また一方のドイツにおいてもジャポニズムがブームとなり、さまざまなかたちで日本文化が紹介されています。



きどしょうじろう  
木戸正次郎の洋行願  
1880年 当館蔵

Kido Shōjirō's Request to Study Abroad



ドイツの中の日本、最新流行への寄与  
(['フリーゲンテ・ブレッター' 所収)  
1888年 当館蔵

Japan in Germany, Contribution to Newest Fashion, from *Fliegende Blätter*

# III

## 両大戦下の日独関係

Relations between Germany and Japan during the Two Wars

日本は第一次世界大戦でドイツに宣戦布告し、青島のドイツ軍基地を攻略しました。ドイツとオーストリア＝ハンガリー帝国の捕虜は日本各地の収容所に収容され、地元の人々と交流を持ちます。またドイツはワイマール共和国時代を経てナチス政権が成立します。日本はこのドイツとの関係を深めながら、やがて新たな世界大戦へと歩みを進めてゆきました。



ばんどうふりよ  
板東俘虜製作品展覧会ポスター 1918年 当館蔵

Poster for a Products Exhibition by Prisoners at Bandō POW Camp



写真週報 第151号 当館蔵

*Shashin Shūhō*, Governmental Weekly News Magazine, No.151



# IV

## 戦後の日本とドイツ

Germany and Japan After the War

第二次大戦後の冷戦構造のもと、ドイツは自由主義陣営と社会主義陣営に二分され、西ドイツと日本は自由主義陣営の中で大きな経済復興を遂げます。日本と西ドイツの戦後を市民友好都市の関係にあるヴェルツブルクや長崎などを通して見るとともに、要人の行き来や文化などを通じた戦後の東西ドイツとの交流を振り返ります。



復興作業に従事する「瓦礫婦人」たち  
1945年 ヴェルツブルク市公文書館蔵  
'Rubble Women' at Work on Reconstruction



吉田茂首相のボン訪問、アデナウアー首相との会合の写真  
1954年 ドイツ歴史博物館提供  
Prime Minister Yoshida Shigeru in Bonn, Meeting with German  
Chancellor Konrad Adenauer  
(Stiftung Deutsches Historisches Museum, Berlin)

## エピローグ

## 宮古島から見た日独関係史

A History of German and Japanese Relations through Miyako Island

1873（明治6）年7月、宮古島の沖合で座礁したドイツ商船の乗組員を宮古島の人々が救助したことに感激したドイツ皇帝ヴィルヘルム1世は、1876年、島に博愛記念碑を建てました。この出来事がもととなり、以後の日独の歴史の中で宮古島が両国の友好を象徴する「記念の場」として繰り返し取り上げられることになりました。



ドイツ連邦共和国首相来島記念碑 2000年建立  
Monument of German Chancellor's Visit on the Island

ドイツ皇帝博愛記念碑（複製・拓本）  
1876年建立 複製：当館蔵、拓本：東京大学史料編纂所蔵  
Rubbing of Monument to Commemorate Goodwill in Miyako, from the German Emperor